



青森県立尾上総合高等学校

後援会 会報

No.25



勁い草

校長 三上 浩一郎



この春から校長として赴任しました三上 浩一郎と申します

後援会の皆様方には、日頃、本校の教育活動に対してご支援とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

6月に開催されました県高等学校定時制・通信制総合体育大会において、バスケットボール男子（五連覇）、ソフトテニス男子、バドミントン男子・女子が団体優勝し、個人種目でも陸上競技、男子ソフトテニス、男子卓球、男女バドミントンで全国大会出場権を獲得しました。8月に東京、千葉、神奈川で行われた全国大会に32名が出場し素晴らしい試合をすることができました。これも後援会の皆さまのご支援によるものと感謝申し上げます。

さて、20年の時を経て、10月5日（土）に尾上総合高校第一体育館に於いて、創立20周年記念式典を開催する運びとなりました。「大空に描け 繋げる未来」をテーマに新たな10年に向かって大きく羽ばたこうとしています。

新たな10年、20年でも本校の校訓「自立、探究、調和」を礎に、逞しい生徒を育む教育活動を実践していきます。定時制・通信制の「生活体験発表」の原稿を載せた機関誌があり、その題名「勁草」は、後漢書にある「疾風に勁草を知る」から由来しています。勁草とは風に強い草で、疾風 強い風が吹いてきて、はじめてそれに負けない強い草であることが分かるということです。困難に遭遇してはじめて節操、意志の堅固な人、その真価が分かるという譬えです。「疾風に勁草を知る」困難の中にこそ、その人間の本質というものが輝くということではないのでしょうか。

本校は創立20周年を迎えますが、子どもたちにはこの先行き不透明な時代（超スマート社会 Society5.0）を生き抜き、切り拓く「勁い人間」に育ってほしいと願っています。

どうぞ皆様方におかれましては本校の教育活動に対しましてこれまでと変わらぬご厚情とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

みんなでつなげよう・つながろう

後援会会長 三浦 順子



日ごろ後援会の活動にご理解とご協力を賜りまことにありがとうございます。

また総会にご出席いただき活動計画と予算、役員の承認をいただきありがとうございました。

今年は元号も変わり、「令和」という新しい時代を迎えました。『令和』は日本の四季折々の文化と自然を、これからの世代にも引き継いでいきたいという思いで、いくつかの候補から選ばれたそうです。そして創立20周年を迎えた尾上総合高校のテーマは「つなげる・つながる」、共通の思いは「引き継ぐ・つなげる・つなぐ」、この学び舎から巣立つ生徒達が『つなげる・つながる』を末永く展開させてくれることを楽しみにしたいと思います。

さて、後援会は主に生徒達の部活動の支援をしています。今年も多く選手たちが全国大会に出場しました。生徒数が少ないなか、結成がむずかしかったのではないかと思います。団体競技も堂々出場し結果を残しました。定通総体の全国舞台に出場し、臆することなく堂々と戦った達成感は、大きな自信につながり自分自身の財産になったことでしょう。また力を出し切ることができなかった生徒達も、次につながる何かを得ることができたと思います。ただ、素晴らしい活躍により後援会のお財布が悲鳴を上げていることは生徒達には内緒にしておきましょう（笑）

さて、日本は今、深刻な少子化時代を迎え、若い人たちは次代の担い手として期待されています。在学中に部活動やボランティア活動、学校行事を通じて他の人と調和する心や、自ら行動する力を身につけていただきたいと思います。尾上総合高校で培った経験は社会に出たときに必ず役に立ちます。

ご家庭においてはお子様と会話をもち、励まし、学校生活を全うできるよう励ましていただきたいと思います。気がかりなことがあれば先生を信頼し、相談してください。私たちはPTAや同窓会と共に一緒にお子様を支える組織でありたいと思います。保護者の方々も一緒にこれからの尾上総合高校をつなげて行きましょう。

今後とも格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度 後援会役員

- 会 長 三浦順子
副会長 種市慶一、對馬正人、竹浪大輔、阿部 悟
理 事 北山弘光、芳賀 一、鳥潟富美子、小田切 太、高谷睦子、佐々木幸逸、須藤典子、佐藤幸雄、古川雅人、對馬智恵子、横沢千賀子、木村光子、浅利福祥、高山恭平、葛西沙耶佳、小山内 進、工藤栄利子、福原ゆかり、原田江利子
監 事 齋藤久子、坂本美由紀、長内久美子、三上朱実
顧 問 樋口正博、白戸芳信、中村 弘



「父母と教師の会・後援会総会」
平成31年4月27日（土）



「田んぼアート」
令和元年6月6日（木）

令和元年度 部活動大会等結果報告

◇ 運動部 ◇

■青森県高等学校定時制通信制体育大会 5/23～26・6/8・9

ソフトテニス男子団体・バドミントン男子団体・女子団体・バスケットボール男子団体 県優勝!
卓球男子団体 第2位

【定 陸上競技部】5月23日(木)～26日(日) 県総合運動公園「陸上競技場」

男子	100m	第1位	小林(1年)	12秒38	【全国大会出場】
	100m	第2位	工藤(2年)	13秒17	【全国大会出場】
	200m	第1位	菊池(1年)	26秒09	【全国大会出場】
	800m	第3位	菊池(1年)	2分37秒43	【全国大会出場】
	4×100mR	第2位	①小林②工藤③村上④菊池		
	走高跳	第1位	小林(1年)	1m58	【全国大会出場】
	走幅跳	第1位	工藤(2年)	4m64	【全国大会出場】

【定通 ソフトテニス部】6月8日(土) 新県総合運動公園「テニスコート」
(定時制の結果)

男子団体	第1位	長尾、川村、三上、工藤	【全国大会出場】
男子個人	ダブルス	リーグ戦	
	第1位	川村(3年)・長尾(3年)ペア	【全国大会出場】
	第3位	三上(3年)・工藤(3年)ペア	【全国大会出場】

(通信制の結果)

男子個人	シングルス		
	第1位	丹代	
	第2位	阿部	



【定 卓球競技】6月8日(土) 新県総合運動公園「サブアリーナ」

男子団体	第2位	山谷、中嶋、村田、山口、嶋田	
男子個人	第2位	嶋田(1年)	【全国大会出場】
	第3位	中嶋(2年)	【全国大会出場】
	ベスト8	山谷(3年)	
	ベスト8	村田(2年)	

【定 バドミントン競技】6月8日(土)・9日(日) 北斗高校「体育館」

男子団体	優勝	石岡、小田、小林(真)、吉村、赤平(大)、小堀	【全国大会出場】 (2年連続9回目)
男子個人	優勝	石岡(3年)	【全国大会出場】
	第3位	小田(3年)	
	ベスト8	小堀(2年)	
	ベスト16	吉村(2年)	
	ベスト16	赤平(大)(2年)	
	ベスト16	赤平(快)(1年)	
女子団体	優勝	工藤、山本、盛、佐々木、横山	【全国大会出場】 (2年連続3回目)
女子個人	第2位	工藤(3年)	【全国大会出場】
	第3位	盛(3年)	
	ベスト8	佐々木(2年)	
	ベスト16	山本(3年)	



【定 バスケットボール競技】6月8日(土) 新県総合運動公園「メインアリーナ」

男子団体	優勝		【全国大会出場】 (5年連続5回目)
------	----	--	-----------------------

■全国高等学校定時制通信制体育大会

【定 陸上競技部】8月9日(金)～12日(月)「駒沢オリンピック公園陸上競技場」

男子	100m	予選敗退	小堀	記録	(12.70)
	100m	予選敗退	工藤	記録	(13.71)
	200m	予選敗退	菊池	記録	(26.24)
	800m	予選敗退	菊池	記録	(2:29.07)
	走高跳	予選突破	小林	記録	予選(1m60cm) 記録 決勝(記録なし)
	走幅跳	予選敗退	工藤	記録	(4m42cm)

【定 ソフトテニス競技】8月8日(木)～10日(土)「白子テニスコート(千葉県長生郡白子町)」

男子団体	1回戦	青森	1-2	岡山
		長尾・川村(尾上総)	4-1	野村・宇野(鳥城高校・倉敷翔南高校)
		平澤・田中(八中定)	0-4	早瀬・大石(鳥城高校)
		工藤・三上(尾上総)	1-4	藤原・江本(倉敷翔南高校)
男子個人	1回戦			
		長尾・川村(尾上総)	1-4	福山・中尾(東京都・NHK学園)
		工藤・三上(尾上総)	0-4	中山・丹澤(千葉県・わせがく)
	2回戦			
		長尾・川村	0-4	平山・鈴木(茨城県・翔洋学園)

【定 卓球競技】8月5日(月)～8日(木)「駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場」

男子個人	中島	2回戦敗退	
	1回戦		3-1 大城(沖縄県・県立中部農林)
	2回戦		0-3 和田(静岡県・県立静岡中央)
	嶋田	2回戦敗退	
	1回戦		3-0 依田(滋賀県・県立綾羽)
	2回戦		1-3 野原(岐阜県・県立華陽フロンティア)

【定 バドミントン競技】8月15日(木)～18日(日)「小田原アリーナ(神奈川県小田原市)」

男子団体	1回戦敗退	
	青森	0-3 群馬
	小田陸・赤平(大)	0-2 柳原(前橋工業)・館野(前橋清陵)
	石岡	0-2 松澤(前橋清陵)
	吉村	1-2 青木(前橋清陵)
男子個人	1回戦敗退	
	石岡	0-2 塩宮(熊本県・湧心館)
女子団体	1回戦敗退	
	青森	1-2 岐阜
	山本・佐々木	0-2 白石(岐阜工業)・野尻(大垣商業)
	工藤	2-1 村瀬(華陽フロンティア)
	盛	0-2 大平(ぎふ国際)
女子個人	工藤 2回戦敗退	
	1回戦	2-0 根元(茨城県・水戸南)
	2回戦	0-2 田口(長崎県・佐世保中央 夜間部)

【定 バスケットボール競技】7月28日(日)～8月1日(木)「駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場」

男子団体	2回戦敗退	
	1回戦	尾上総合 52-50 熊本工業高校(熊本県)
	2回戦	尾上総合 31-98 一橋高校(東京都)

◇定時制 校内生活体験発表大会◇

第1位 森 愛和(45HR) 「私のこれまでと夢への決意」
第2位 八木橋正念(33HR) 「夢ができるまで」
第3位 石郷 智也(12HR) 「今までの現実とこれからの実現」

☆ 賛助会員募集中 ☆

後援会では、「賛助会員」を募集しております。後援会は、保護者と本会の趣旨に賛同して下さる賛助会員で構成され、学校の環境整備・各種大会遠征費、円滑な学校運営への援助を目的としています。賛助会員となるためには年会費として、一口500円2口以上の納入をお願いしております。

【納入方法】

直接事務局へ持参していただくか、郵便振替となります。

◎事務局(青森県立尾上総合高等学校内)

〒036-0211 青森県平川市高木松元七番地六

TEL0172-57-3500(代表) Fax0172-57-5527

◎郵便振替

<口座番号> 02290-1-57759

青森県立尾上総合高等学校後援会